

# 未来に羽ばたく

特集

## 友好交流の絆

問合せ／文化交流課(☎291・3846)  
または市国際交流協会(☎221・1800)



### アナハイム市

人口 約34万4千人 面積 130km<sup>2</sup>

年間をとおして雨が少なく、温暖な気候で、野菜や果実の収穫地です。また、ディズニーランドやメジャーリーグのエンゼル・スタジアムがあることでも有名です。



ディズニーキャラクターが参加した水戸黄門まつり(1977)

#### 長年にわたって築く友好関係

交流の始まりは、昭和49(1974)年。アナハイム市在住で、水戸出身の実業家が、恩師をアナハイム市に招待したことがきっかけで始まり、昭和51(1976)年に国際親善姉妹都市となりました。以後、訪問団や学生親善大使を相互に派遣するほか、水戸黄門まつりにディズニーキャラクターが参加したり、総合運動公園内に「であい像を、千波湖ハナミズキ広場に記念碑・アナハイム橋を建設したりするなど、さまざまな交流を重ねてきました。

令和8(2026)年には、国際親善姉妹都市締結50周年を迎えます。

市では、市民が主体となった海外諸都市との交流をより一層推進し、子ども・若者をはじめ、市民の国際感覚を醸成することにより、世界で活躍し、未来に躍動する人材の育成を目指しています。

国際親善姉妹都市のアナハイム市や、友好交流都市の重慶市とさまざまな交流を行っており、11月には、新たに、台南市と友好交流都市協定の締結を予定しています。

この特集では、各都市とのこれまでの交流の歩みや、未来をリードすることも、若者の交流などについて紹介します。

### 両市との交流の歩み

#### 交流と助け合いで築きあげた絆

昭和60(1985)年、当時の中日友好協会副会長が水戸市を訪問したことをきっかけに、水戸市との交流が始まりました。平成12(2000)年に友好交流都市となり、現在も訪問団を互いに派遣するなどして、交流を深めています。

令和2(2020)年2月、中国で新型コロナウイルスが感染拡大した際には、重慶市で不足したマスクをいち早く水戸市が寄贈。6月に水戸市で感染拡大すると、重慶市から医療用支援物資が届けられ、互いに助け合い、絆を再確認しました。

令和7(2025)年には、友好交流提携25周年を迎えます。



人口 約3,291万人 面積 82,400km<sup>2</sup>

3,000年以上の歴史を持つ古都で、北京・上海・天津とともに中国の直轄市です。長江上流の最大貿易港で、中国西南地域の総合交通拠点となっています。



重慶市から届いた医療用支援物資(2020)



水戸市に届けられた思いやりの手紙(2011)

#### 絆がより一層強く学生親善大使

昭和60(1985)年から始まり、これまで両市あわせて579名の学生が参加。相互に派遣し、学校の授業の体験や一般家庭でのホームステイなどを行っています。

平成23(2011)年3月11日に発生した東日本大震災の際には、過去にアナハイム市学生親善大使として水戸市を訪れた学生がすぐに呼びかけを始め、水戸の人々に「1000通の思いやりの手紙を送るキャンペーンが実施されました。そして、約3200通もの励ましと復興の願いが込められた手紙が水戸市に届けられました。翌年、平成24(2012)年には、水戸市学生親善大使がアナハイム市を訪問し、感謝の意を伝え、両市の絆はより一層強くなりました。

令和6(2024)年6月19日(7月2日)には、アナハイム市学生親善大使が水戸市を訪れました。

### 子ども、若者の交流

#### 熱戦を繰り広げ、友情を深めた卓球大会

平成14(2002)年、平成24(2012)年、平成29年(2017)年に中国で行われた、日中友好交流都市中学生卓球交歓大会に、重慶市・水戸市合同チームで参加。中学生の選手たちは、言葉は分からなくとも、身振り手振りで作戦をたて、互いに激励し合いながら、強敵を相手に健闘しました。また、試合以外でも練習や食事などの時間を共にし、友情を深めました。

**お互いのまちを訪れ深まる交流**

重慶市への訪問団を10回派遣し、重慶市からの訪問団を15回受け入れるなど、交流を深めています。

令和6(2024)年7月8日(13日)には、重慶市青少年交流訪問団として、14名を重慶市へ派遣。在重慶市日本総領事館を訪問したり、四川外国語大学の学生たちと交流したりしました。



日中友好交流都市中学生卓球交歓大会(2017)



四川外国語大学の学生と交流する青少年交流訪問団(2024)

### 6月19日～7月2日に水戸市を訪れたアナハイム市学生親善大使にインタビュー

Q 市内の小・中学校、高校を訪問してみてどうでしたか？  
A. 児童や生徒の笑顔を見ることができ、楽しい時間を過ごせて、よかったです。また、高校訪問では、アメリカと日本の高校の違いを知ることができました。

Q ホームステイの感想を教えてください。  
A. ホストファミリーが家族の一員として迎えてくれて、その一員になれたように感じました。ホストブラザーも素晴らしく、一緒にサッカーをしたことが楽しかったです。週末には、必ず予定を立ててくれて、疎外感を感じることは一度もありませんでした。アメリカに戻っても、ホストファミリーを恋しく思うでしょう。

### 7月8日～13日に重慶市を訪れた青少年交流訪問団の学生にインタビュー

Q 重慶市を訪問して、何を感じましたか？  
A. 言葉が分からなくても、文化が異なっても、気持ちは通じ合えることがわかりました。現地のお店のお母さんと翻訳アプリやジェスチャーをとおして、仲良くなり、暑いハグとたくさんのお土産をいただきました。また、必ず会いに行きたいと思います！

Q 重慶市と水戸市の友好をさらに深めるために、重要なことは何だと思いますか？  
A. 報道だけでなく、実際に自分の目で見ることや現地の人とかかわりを持ち、交流を深めることが重要だと思います。

台湾について  
学んでみませんか

パネル展～台湾の伝統と今～

台湾の旅行での見どころや、変化する台湾の今を紹介します。

期間▶8月17日(土)～9月8日(日)

場所▶市国際交流センター(備前町)

料金▶無料

使節団の参加者を  
募集します

台南市との友好交流都市協定の締結をするため、使節団を派遣します。台南市役所への表敬訪問・調印式への参加や、市民同士の交流活動、台南市の文化・行政視察、史跡見学などを行います。

期間▶11月21日(木)～24日(日)(4日間)

対象▶本人または家族が、応募時点で市内に居住している方など

定員▶40名(定員になり次第締切り)

料金▶約185,000円(うち60,000円を市国際交流協会が負担) ※燃油サーチャージの変動などにより、料金が変更ことがあります。

申込・問合せ▶8月8日(木)～30日(金)(必着)に、参加申込書に記入し、必要書類を添えて、直接または郵送で、水戸市国際交流協会(〒310-0024備前町6-59、☎221-1800)へ ※参加申込書は、市国際交流協会、文化交流課、市民センター、同協会ホームページで入手できます。



子ども・若者の交流

ドッジボールをとおした  
スポーツ交流

台南市と水戸市の小学生が、お互いのまちを歩き来しながら、スポーツをとおした交流活動を続けています。コロナ禍において一時中断されましたが、令和5(2023)年から再開し、ドッジボールの交流試合をはじめ、歴史的な名所・旧跡の訪問や食、習慣などの体験を通じて、文化の違いを学び、理解しながら、友情を深めています。

給食で台湾産のフルーツを提供  
市内の学校給食で、台湾産のバナナやパイナップルが提供され、食を通じた交流を行っています。



台南市の小学生を招待して行われた、ドッジボールの試合



給食で提供された台湾パナナ。1年かけてじっくり成長させてから収穫するので、味や香りが濃いのが特徴。

台南市との交流の歩み

水戸市出身者が  
つながりのきつかけに

「飛虎將軍」として台南市でまつられている「杉浦茂峰」氏が、水戸市出身であったことをきっかけとして、台南市との交流が始まりました。これまで、友好交流使節団の台南市への訪問、台湾南部大地震の義援金の送付のほか、台南市の関係者が、飛虎將軍の里帰りのために来水するなど、さまざまな交流が行われてきました。

令和6(2024)年11月には、台南市と友好交流都市協定の締結を予定しており、これからも、交流の絆が続いていきます。

11月に新たな  
友好交流都市に

たいなん

台南市

人口 約185万人 面積 2,192km<sup>2</sup>

台湾島で最も早く開かれた都市の1つであり、農作物が豊富で、耕作地面積は台湾内で1位です。



知っていますか? 「飛虎將軍」

台湾の人々を守るため、自分の命を投げ出した  
戦闘機パイロット

昭和19(1944)年、米軍機が台南に来襲した。上空で米軍を迎え撃つも撃墜され、杉浦茂峰氏の戦闘機も被弾して出火。機体爆発が迫る危機に見舞われた。下には集落が広がっている。

「そのまま墜落すれば、民間人に大きな被害が出る――」

杉浦茂峰氏は、集落への墜落を避けようと、戦闘機の機首を上げ、上昇態勢をとった。その後、住民のいない畑の中に落ちて戦死した。

この自らの命も顧みない行動が台湾の人々から尊崇を集め、「飛虎將軍」として尊敬されました。「飛虎」は戦闘機を意味し、「將軍」は杉浦茂峰氏への尊称です。

昭和46(1971)年に杉浦茂峰氏をまつるために祠を建設し、平成5(1993)年には廟に建て直されました。現在も、地元の守り神として地元住民により手厚くまつられ、廟は多くの旅行者が訪れるスポットとなっています。



詳細はこちら



飛虎將軍廟



平成28年、ご神体とともに水戸へ里帰り。生家跡地などを訪れたほか、神輿にご神体を乗せて中心市街地を巡りました。

都市交流は、人と人が心を通わせ合う交流の積み重ねです。

市では、これからも海外諸都市との交流を推進し、友好交流の絆を紡いでいきます。

子ども・若者が将来、未来に躍動し、世界へ羽ばたいていきますように…。



Q 市民の方にメッセージ  
をお願いします

台南市と水戸市が友好交流都市になるので、台湾について知ってもらい、そしてぜひ台湾に遊びに行つてほしいです。  
また、台湾だけでなく、いろいろな国へ行つて、文化を知り、たくさんの方にチャレンジしてみてください!

Q 台南市と水戸市の  
似ている部分は?

たくさん歴史がある点が似ていると思います。  
水戸市にも史跡が多くありますが、台南市にも、史跡がたくさんあります。

Q 台南市のおすすめの  
食べ物?

台南市には、おいしい食べ物がたくさんあります。特に、その日の朝仕入れた新鮮な牛肉をスープの中に入れた「牛肉湯」がおすすめです。あと、「ちまき」もおすすめです。台湾の南北で味が違うのですが、台南市のちまきは、ほかの地域と比べると甘いので、日本人の口にも合うと思います。



岸部文子さん 田川莉紗さん 葉美慧さん  
台中市出身 台北市出身 台北市出身  
来日して40年 来日して37年 来日して30年

茨城台湾総会の皆さんに  
台南市について  
お聞きしました!